

令和6年度 奈良市地域自立支援協議会 相談支援グループ  
活動計画

目的	<p>相談支援事業者間の連携を図り、対応方法の蓄積や困ったときの対処を共有する。 情報の共有、事例の検討などを通し、相談支援専門員の質の向上とフォローアップを行う。 基幹相談支援センターを含む、奈良市の相談支援体制について相互連携、相互理解を深める。</p>	
テーマ 取り組み ポイント	<p>① 相談支援専門員のフォローアップ、スキルアップ、人材育成 ② 基幹相談支援センターを含めた奈良市の相談支援体制に関する検討 ③ サービス等利用計画と障害児支援利用計画の質の向上 ④ 関係機関とのネットワーク強化 ⑤ グループ間にまたがる議案の検討 ⑥ その他</p>	
検討内容	<p>●相談支援事業所連絡会議 〔目的〕 ・相談支援事業所に必要な情報提供を行い、相談支援専門員の活動を助ける。 ・相談支援事業所が抱える課題を抽出し解決をめざす。 ・相談支援専門員が連携できるよう、顔の見える関係づくりを行う。 ・制度設計的に事業運営がしにくいと言われている相談支援事業に対して運営支援（情報提供）を行うことで、相談支援専門員の実働をあげ、相談支援専門員に相談できる体制をめざす。 〔開催時期〕年2回 〔開催方法〕第1回（7月31日）奈良市総合福祉センター、第2回（12月頃）対面を予定</p> <p>●事例検討会 〔目的〕 様々な課題を抱える対象者の生活や利用しているサービスなどの状況の把握や共有、相談支援専門員のスキル向上や顔の見える関係作りを目的とする。 〔開催時期〕月1回 〔開催方法〕原則、web。時期によって対面を検討。</p> <p>●進路状況ワーキング 〔目的〕 特別支援学校高等部卒業生の進路状況の共有を行うとともに、福祉サービス等の利用についての課題集約を行う。 〔開催時期〕年2回 〔開催方法〕原則、対面実施</p>	
グループの 頻度	（活動頻度） 年3回程度 その他、活動を行う	参加団体・機関 相談支援センターこすもす 相談支援事業所リベルテ
参加団体	（体制） 主担当 たんぼぼ相談支援センター サブ担当	相談支援事業所歩っと 東大寺福祉療育病院 仔鹿園相談支援センター 生活支援センターたむたむ荘

	奈良市基幹相談支援センター	たんぼぼ相談支援センター 奈良市社会福祉協議会 障がい福祉課
<p>その他 ※相談支援 に関する課 題</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 相談支援専門員の拡充に向けた取り組みができないかと数年間活動したが、拡充というより事業所数の減少が生じている。現在、従事している相談支援専門員のフォローアップを中心に実施し、相談専門員の稼働人数が減少しないような取り組みを行いたい。</li> <li>• 事業所数の減少は、相談支援専門員の減少というより、業務内容や報酬単価等からくる法人による判断と思われる。市単独でできることは限られているが、持続可能な仕組みについて検討が必要。</li> </ul>	